

## 1. 能代市公共施設等総合管理計画

策定時期	平成29年3月に策定(令和4年3月改定)
計画期間	平成29年(2017年)度から令和28年(2046年)度までの30年間
対象施設数	360施設／総延床面積は283,402.47㎡
縮減目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和55年(1980年)度以前に整備された施設 38.3% ⇒安心・安全の観点から課題がある公共施設や老朽化が深刻な状況にある公共施設が多く存在する。</li> <li>・財源不足は30年間で696億円 ⇒財政シミュレーションによると、今後財政的に厳しい状況となることが予想される。</li> <li>・公共施設の延床面積に占める縮減割合は、策定時に定めた目標「30年間で35%削減(金額換算566億円)」を掲げながら、残る財源不足額については、「公共施設の維持・更新にかかる費用を10%程度削減(削減コスト130億円)」とする。</li> </ul>

## 2. 多様化する住民ニーズに沿った施設整備

施設の削減が必要な一方、老朽化や住民ニーズに対応するため、新たな施設整備も求められている。

①整備を実施した施設	
向能代公民館	昭和49年(1974年)に建設され、40年以上が経過。施設、設備とも老朽化が著しい状況。 <ul style="list-style-type: none"><li>・令和6年5月に改築工事開始</li><li>・令和7年8月にリニューアルオープン</li></ul>
②今後、整備予定の施設	
こどもまんなか交流施設	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの健やかな成長を促す遊びの環境づくり</li><li>・保護者が安心して子育てができる環境づくり</li><li>・地域の多様な世代が関わる子育て環境づくり</li></ul> 3つの視点で、エリアの中核施設として整備する。
複合施設(東能代中学校跡地)	中学校跡地への必要機能を住民・多世代交流の促進、防災機能、子供の遊び場・親同士の交流、スポーツ振興・健康づくり増進と整理。耐用年数が近づいている東部公民館の建て替えを柱とした複合施設とする。